

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		幼稚園維持運営				所管	教育委員会 庶務課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和22年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	学校教育法					
	事業対象	直接的な対象:区立幼稚園 最終的な対象:区立幼稚園園児							
	事業目的	幼児教育の維持向上を図る。							
	事業内容	幼児教育に必要な教材・教具等を整備し、教育環境を維持する。							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	クラス数	(学級)	31	31	31	32		
		園児数	(人)	670	663	681	713		
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)				22,036	21,676	24,145		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			414,475	403,771	455,174		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			21,453	21,086	23,551		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			584	591	594		
		総経費			436,512	425,448	479,319		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			20,512	21,127	20,231		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			1,525	0	6,556				
一般財源(区負担額)			414,475	404,321	452,532				
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	円滑な幼稚園運営と就学前教育の充実のため必要である。						
	効率性	3	幼稚園と教育委員会が役割を分担し予算を執行することにより、事務の効率化、迅速化が図られる。						
	手段の適切性	3	幼稚園と教育委員会が役割を分担し予算を執行することにより、効率的な予算運用と、指導内容に合わせた教育環境の維持向上が図られている。						
	目的達成度	3	限られた予算内において、適切な手段で、円滑な幼稚園運営と教育環境の維持向上が図られている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持		
学校教育法における教育の維持と、円滑な幼稚園運営、幼児教育指導の充実のために継続していく必要がある。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			